

令和8年度 国際関係学部 高大連携出張講義 講義テーマ（国際関係学科）

教員名	講義テーマ	依頼に際しての注意事項
宮崎 晋生_A	A. ダボス会議と国際政治-国際関係学の「入り口」としての多国籍企業	・パワーポイント映写のためのプロジェクター、スクリーンの準備をお願いします。なお対面での実施の可否は、国、県および静岡県立大学の活動指針等によります。遠隔では、双方向型オンライン講義にも対応可能です。
宮崎 晋生_B	B. 「プラットフォーム」"Big Tech"グローバル企業と国際関係	・パワーポイント映写のためのプロジェクター、スクリーンの準備をお願いします。なお対面での実施の可否は、国、県および静岡県立大学の活動指針等によります。遠隔では、双方向型オンライン講義にも対応可能です。
佐藤 真千子	現代アメリカ事情-第二次トランプ政権の内政と外交	パワーポイントを使用するためのプロジェクター、スクリーンの準備をお願いします。同時双方向型オンラインの講義にも対応可能です。
飯野 光浩_A	A_高校生向けの開発援助入門-開発協力白書から日本の援助を考える-	A_日本の外務省が出している開発協力白書から日本の援助の特徴を講義します。進路指導や大学・学部紹介の一部ではなく、独立したコマで左記テーマに興味のある高校生向けに講義をすることを希望します。また、パワーポイントを使用しますので、プロジェクターとスクリーンを用意して下さい。
飯野 光浩_B	B_高校生向けの国際関係学入門-日中・米中貿易関係と経済安全保障を巡る議論を考える-	B_アジア太平洋地域における日中・米中の貿易関係と経済安全保障を巡る議論を国際経済関係論(国際政治経済学)の観点から講義します。進路指導や大学・学部紹介の一部ではなく、独立したコマで左記テーマに興味のある高校生向けに講義をすることを希望します。また、パワーポイントを使用しますので、プロジェクターとスクリーンを用意して下さい。
小窪 千早	現代ヨーロッパの国際政治-欧州統合の現在と国際安全保障	現在はまさに国際秩序の変動期にあります。本講義では、今日のEUに繋がる欧州統合の軌跡と、冷戦後の欧州の地域秩序形成の試みについて概説し、ウクライナ情勢をはじめとする現在の国際安全保障について考察します。パワーポイントを使用するので、必要な機器類の準備をお願いします。進路指導や大学紹介の一部ではなく、独立したコマで左記テーマに興味のある高校生向けの講義をすることを希望します。対面を基本としますが、委細相談のうえ双方の環境が合えば遠隔も可です。
森山 優	「国際関係」の前提-近代国家の成立-	国際関係は国と国との関係です。自分たちが住んでいる「日本」はいつ成立したのか、なぜ自分のことを〇〇人だと思えるのか。歴史を通して近代国家の特徴を考えます
石川 義道	世界貿易機関 (WTO) の役割	パワーポイントを使用して講義するため、必要な機器類の用意をお願い致します。
山下 光	国際協力としての国連平和維持活動	パワーポイントを使用する予定なので、投影できる設備の準備をお願いいたします。月曜日または金曜日が原則対応可能な曜日です(実際のスケジュールにもよります)。
北野 嘉章	ロシア・イスラエル国民に対する国際刑事裁判所の管轄権行使の合法性	国家間の条約は、それに加入した国に義務を課すものであり、加入していない国に同意なく義務を課すことはありません。それでは、国際刑事裁判所は、その設立条約に加入しようとするロシアやイスラエルのような国の国民を、国際法上合法に裁くことができるのでしょうか。本講義では、近年の両国の軍事行動によって解明の必要性が高まっているこの問題について、担当者の研究の概要をご紹介します。また、国際的なキャリアを目指す方に今後どのような勉強が必要なのかについても、時間の許す範囲でお話しします。出講が基本的に可能なのは、7月までは月曜・金曜以外、8月・9月は全日、10月以降は月曜以外です(Zoom等による遠隔講義の場合は、月曜・金曜も対応可能な時間帯があります)。パワーポイントの使用に必要な機材の準備をお願い致します。
山本 健介	中東・イスラーム政治入門	9.11同時多発テロや欧州難民危機に象徴されるように、中東地域は現代世界を揺るがす「危機の震源地」になっています。今日の国際情勢を見通す上で、この地域の政治・経済・紛争について理解を深めることは必須であると言えるでしょう。この講義では、宗教や文化の側面も含めた中東地域の基本について広く学びます。原則として、月曜日・金曜日であれば出講が可能です。地図や写真、映像などの資料を使用しますのでパワーポイントが利用できる設備の準備をお願いします。
村橋 勲	アフリカにおける紛争と難民	私たちにとって紛争が継続的かつ長期的に発生する状況は想像がたいものです。しかし、世界には今もそのような地域があり、人々は故郷を離れ、隣国の難民キャンプなどで暮らしています。この講義では、講師のフィールドワーク体験から、アフリカの紛争や難民キャンプでの人々の暮らしについてお話しします。出講が可能なのは、8、9月以外の原則として月曜日と水曜日です(ただし水曜日は午後)。Zoomを使用したオンラインでの遠隔授業も可能です。対面・オンラインいずれも場合もパワーポイントや映像を使用して講義を行いますので、Wifi環境、プロジェクター、スクリーン、スピーカーなどの必要な機器をご準備ください。
犬塚 協太	男女共同参画社会とは何か-ジェンダー平等について考える-	男女共同参画社会とは何か、なぜその実現が必要なのか、性別にとらわれないすべての個人が多様な生き方を認め合う未来を実現するために、高校生は何を学び行動すべきか、といったことを、ジェンダー平等の視点を中心にできるだけわかりやすく伝えます。身近な学校や家族の生活から、将来の仕事、日本や世界の動きまで、どこにウエイトを置いてお話しするかはご相談に応じます。パワーポイントを使用しますので、必要な機器をご用意をお願いします。

石井由香	東南アジアの多文化社会—シンガポールの事例から	本講義では多文化社会シンガポールの経験から、異なる文化的背景を持つ人びとが安定して共に暮らせる社会に向けての政治・社会的課題と課題解消へのシンガポール流の取り組みについてお話しします。日本の「多文化共生」を考える上でも参考になるようなお話をできればと思います。講義時間は50分程度で、パワーポイントを使用予定です。出講が可能なのは、8月、9月以外の原則として木・金です。
青山 知靖	多言語コミュニケーションのためのパソコン入門	日本を訪れる外国人観光客や日本に暮らす在外外国人が年々増えています。言葉の壁を乗り越えて、外国人にとって過ごしやすく暮らしやすい環境を作ることが、日本が直面している課題の一つになっていきます。この課題に取り組むために、外国語の入った文章をパソコンで作成するための基礎的な知識と技術を習得し、身につける外国語はスペイン語または韓国語です。どちらかひとつを選んでください。スペイン語・韓国語についての予備知識は不要です。英語をほんの少しだけ読み書きすることができて、マウスとキーボードを使ったことがあれば十分です。知識と技術を習得するためには練習が必要です。Microsoft Wordが使えるWindowsパソコンを教室に持ち込んで、先生や代表の生徒さんが練習する様子をスクリーンや大型テレビで見ることができるようになってください。Windowsパソコンが準備できない場合、事前に相談してください。もちろん、先生と生徒のみならず一人ひとりがコンピュータ学習できるのが理想的です。出講可能なのは水曜日です。9月以降であれば金曜日も出講可能です。他の曜日については応相談とします。
孫 暁剛	情報を超えて共感へ：世界を体感するフィールドワーク	今、スマートフォンを片手に私たちは世界中の情報に簡単にアクセスし、地球の裏側の出来事や人々の活動を目にすることができます。しかし、果たしてその情報が、この地球上にある多様な社会や文化がどのように生まれ、人々が何を思い、どのように生きているのかを本当に教えてくれるのでしょうか？本講義では、人類学のフィールドワークを通じて、実際に現地の人々と生活を共にし、彼らの言語や文化を学びながら「体感・実感・共感」を深めるアプローチを紹介します。世界の扉を開き、第一歩を踏み出すきっかけとなることを目指します。8月、9月、3月以外の月曜日と金曜日が可能です。PPT、写真、映像を使って授業を行いますので、プロジェクター、スクリーン、スピーカーの用意をお願いします。
飯野勝己	入門講義・コミュニケーションの哲学	大学の特徴的な授業の一つとして、「すでに正解が出ているもの」ではなく、「思考の途上にあるもの」をお話しして、その場で思考と一緒に進めることを試みる、というものがあります。そういうタイプの授業を、体験してもらいたと思います。コミュニケーションとは何か、コミュニケーションと言語との関係はどうなっているのか、そしてそもそも言語というものは「実在」するのか……？ 自分としても、そして学問全般においても暗中模索中のこうした問いを、現代哲学のいくつかの切り口から一緒に考えてみたいと思います。パワーポイントを使用します。
湖中真哉	SDGsのもとになった考え方を知りSDGs的に世界を見る	この講座では、SDGsのもととなった基本的な考え方について解説します。SDGsは、開発についての3つの考え方の流れがひとつに合流して形成されました。SDGsを単なる達成目標としてみるのではなく、SDGsのもととなった考え方やできるまでのプロセスにも目を向けてみましょう。きっと、わたしたちの視野をひろげ、わたしたちが日々生きる世界をSDGs的にみることが可能になると思います。パワーポイントを使います。Wifi環境、プロジェクタ、スクリーン、スピーカーをご用意ください。
高畑 幸	静岡市清水区・三保半島からアメリカへの移民の歴史	明治時代の後期から大正時代、三保半島は県内最大の移民送出国でした。家族や仲間と助け合いながらアメリカで農業をして永住した人や、帰国して別の仕事についていた人たちについてお話しします。プロジェクタとスクリーンをご用意ください。
小塚英治	SDGsと開発途上国の教育	SDGsの目標4は、世界の全ての人々が質の高い教育を受けられることを目標としています。しかし、開発途上国の多くの国では、2030年までにこの目標の達成を達成することが難しい見込みです。開発途上国の子どもたちがどのような教育を受けていて、世界や日本がどのような貢献をしているのかをお話ししたいと思います。プロジェクタ、スクリーン、スピーカーのご準備をお願いいたします。
坪田光平	性的マイノリティの困難から考えるこれからの社会	近年、「LGBT」という言葉が広く知られるようになり、性的マイノリティの存在は以前よりも可視化されるようになりました。しかしその一方で、政治家による不適切な発言や同性婚をめぐる訴訟問題などに見られるように、性的マイノリティの人権が十分に保障されているとは言えない状況が続いています。では、私たちはこれからどのような社会を目指すべきなのでしょうか。本講義では、性的マイノリティに関する基礎的な知識を整理するとともに、当事者が直面している具体的な困難について紹介します。そのうえで、これらを「特定の誰かの問題」ではなく、「私たち自身の社会の問題」として捉え直し、ともに考えるための機会を提供することを目的とします。原則として月曜日は対面での出講が可能です。それ以外の曜日はオンライン対応となります。パワーポイントおよび映像資料を使用しますので、プロジェクター、スクリーン、スピーカーのご準備をお願いいたします。
二羽泰子	社会学を通して現状を問い直す	Zoomによるリモート講義のみ対応可。出講は難しいのでご了承ください。
坂本 剛	環境問題の心理学	持続可能な社会を目指すうえで環境配慮的な社会システムの構築と人々の具体的な行動変容が必要です。しかし、私たち人間はそもそも動物たちのことや自然環境をどのように見ているのでしょうか。そして人間の心や行動の傾向は、限りある資源とどのような関係にあるのでしょうか。この講義では環境問題の解決にあたり心理学の視点を活用することの重要性を学びます。プロジェクタとスクリーンをご用意ください。